



1 『緊急事態宣言』延長に伴う教育活動の見通し

■6月20日(日)まで福岡県に発令されている「緊急事態宣言」が延長となりました。これに伴い、太宰府中学校では緊急事態宣言期間中及び解除後の6月の教育活動等について、次のように変更を予定しております。年度当初の予定と変更になっている教育活動等が複数ありますが、保護者・地域の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

教育活動	日程	確認事項・留意点
①「太中スポーツフェスタ」 (※旧 体育祭)	◆変更◆ 6月16日(水) 予備日18日(金)	○プログラムを削減し、名称を「太中スポーツフェスタ」に変更します。 ○開・閉開式を含め 8:30～11:00 に時間短縮、無観客で行う。 新型コロナ感染対策・熱中症対策を万全に行い実施します。 ・11日(金)⑥ ブロック再結団式 ・14日(月) 午前練習(2h) ・15日(火) 午前練習(2h)+午後会場準備 ○予備日18日(金)の避難訓練は、別日に変更します。
②中間考査	6月11日(金)	○予定通りに実施します。
③筑紫区 中体連開会式	◆中止◆ 6月12日(土)	●中止です。 ●同日の陸上大会は6/26(土)に延期となります。
④福岡県 学力調査	6月15日(火)	○予定通りに実施します。
⑤授業参観 学年懇談	◆変更◆ 6月17日(木)	○現状を踏まえ、保護者の皆さまの来校は見合わせます。 ○予定していた1・2年生授業参観は、録画による配信で代替できるように準備します。 ○「PTA学年総会」は感染リスクを高めるため、オンラインまたは紙上提案とします。【実施済み】 ○予定していた説明会等は、期日を変更して実施します。 ・1年生「自然教室説明会」 → 7月9日(金) ・3年生「進路説明会」 → 7月8日(木)
⑥避難訓練	7月13日(火)	○日程を変更して実施します。
⑦職業講話 高校体験	6月24日(木)	○2年生「職業講話」は、現在の企画通りに実施します。 ○3年生「高校体験」は、時期を9月上旬に再考して実施します。
⑧筑紫区 中体連大会	◆延期◆ 6月26日(土)～	○感染対策を万全に行い、6月26日(土)以降、無観客で実施します。
⑨部活動 練習試合	◆変更◆ 6月中の土日	○[半日・無観客・昼食なし・市内のみ]で感染防止対策を徹底し実施可。 ○5(土)・6(日)はいずれか一日、他は2日とも可能です。 ○実施の場合は、保護者の「参加同意書」が必要となります。
⑩水泳授業		●中止です。
⑪総合的な学習 の時間		○「ドリカム講座」について、内容は計画通りに、方法は新型コロナウイルスの感染状況を踏まえオンラインや動画等を取り入れる工夫を行い実施します。 ○「飛び梅タイム」は感染状況を踏まえ、GTを招いたコース毎の学習は見合わせる。実施の方法は再考する。

■先述の内容については、太宰府市教育委員会及び太宰府市中学校長会で新型コロナウイルス感染状況、熱中症

対策、中体連大会のスケジュール等のもとに検討した内容になります。したがって、「スポーツフェスタ」については市教委との検討のもとに各学校の実情に応じて、「6月中の部活動練習試合」については市内4中学校共通の取り組みとなります。保護者・地域の皆さまのご理解・ご協力をよろしくお願いします。

② 第1回学校運営協議会が行われました

■去る5月28日(金)、第1回学校運営協議会が行われました。学校運営協議会とは、家庭や地域の代表の方と学校とで、よりよい学校運営に向けた取り組みや子どもたちの健全育成を図っていくための方策について連携・協議する場です。



■学校からは、本年度の学校経営ビジョンや学力向上に向けた取り組み、本年度の事業計画を説明し、承認を受けました。委員の皆様からは、「コロナ禍ではあるが、『出来ない』ではなく『何とか出来る方法を考えていく』という方針を伺い、是非、本年度はできるだけ多くの行事を行ってほしい。」というご意見や、「中学生になると、地域の行事から離れてしまう。中学生ができるだけ多く地域行事に参加できる方策を学校と一緒に模索したい。」等のご意見をいただきました。委員の皆様の貴重なご意見をありがとうございました。今後の学校運営に反映させていただきます。

■令和3年度 学校運営協議会委員の皆様

会長	様(学識経験者・たつみの会会長)	委員	様(地域学校協働本部長)
副会長	様(地域コーディネーター)	委員	様(主任児童委員)
委員	様(太宰府東小校区代表)	委員	様(たつみの会副会長)
委員	様(太宰府小校区代表)	委員	様(地域コーディネーター)
委員	様(本校PTA会長)	委員	様(太宰府市行政職員)
委員	様(本校PTA副会長)	*学校より:校長・教頭・主幹教諭2名	

③ ワクチン接種予約支援に向けた授業を行いました

■6月2日(水)、太宰府市からの依頼で、高齢者のワクチン接種のネット予約支援に関する授業を1年3組で行いました。当日は楠田市長も授業に参加され、太宰府市のワクチン接種予約の現状を話していただきました。太宰府市に限らず、高齢者の方はパソコンやスマートフォンが苦手なため、どうしても電話による予約が殺到し、なかなかつながらない状態だそうです。そこで授業では、中学生にできる支援として、身近なお年寄りの代わりにパソコンやスマートフォンによるネット予約の手伝いができることを知り、本年度から本格的に使用が始まった一人一台タブレットを活用して、実際にワクチン接種のネット予約ページにアクセスしてみる体験授業に取り組みました。

■この授業の様子は、テレビ局の取材を受け、その日の夕方のニュースでも流れました。以下は、授業後の生徒の感想です。



■今日の学活の授業で、自分たちが簡単だと思っ
ても、高齢者には難しいと思う
ことがあるから、これからし
っかり手伝いたい。

■今日の4時間目の授業をいかして、近所
の〇〇さんの家におじゃましてお手伝いし
ました！おれにおせんべいをもらえてうれ
しかった！こういう自分にできることをす
るのは大切だなと思いました。